

ゆうかり

SINCE 1957

Vol.
57

平成30年
10月1日

編集・発行責任者
日野 博愛



ヒルトンホテルへ日帰り旅行！！皆で楽しい一時を過ごしました(^.^)

社会福祉法人

ゆうかり学園

法人所在地

〒839-1216

福岡県久留米市田主丸町中尾1274-1

TEL(0943)73-0152 FAX(0943)73-0524

<http://www.yuukari.or.jp>

・医療型障害児入所施設・療養介護事業所

ゆうかり医療療育センター

・児童発達支援センター

コアラ園

・障害者支援施設(就労継続支援B)

耳納学園

・障害者支援施設(生活介護)

千歳療護園

・障害者支援施設(生活介護)

第二千歳療護園

・相談支援事業所

夢の紀

開設から5年を経て

相談支援事業所夢の紀

所長 上原 真澄

今回は、開設して5年が経過した相談支援事業所夢の紀の事業について、上原所長に話を伺いました。夢の紀が、法人内の施設や地域の中で果たしてきた役割および業務内容を振り返り、今後の課題などについても語っていただきました。

Qまず、夢の紀は社会福祉法人ゆうかり学園の中ではどのような位置づけになりますか、お伺いします。

「相談支援事業所夢の紀」は、法人内6事業所のうち5番目にできた事業所で、久留米市の指定を受けた相談支援事業所です。障害者総合支援法の中で示されている「相談支援の充実」を担っている「相談支援の充実」を担っているため、平成25年4月に開設しています。事業所の事務室は地域支援棟内にありますので、どなたでもお気軽においで頂きたいと思っております。階段またはエレベーターで2階に上がられると正面が事務室になります。

Qどのような業務内容でしょうか。

業務内容は、障がいのある方が地域の中で安心して生活することが出来るよう、日常生活で困っていることや不安に感じていることなど、生活全般の相談に応じることです。また、必要な方に福祉制度や障害福祉サービスの利用について情報提供、助言等を行います。障害福祉サービスの利用については、サービス等利用計画の作成が必要になります。その時の計画作成や障害福祉サービス事業者

等との連絡調整も行います。計画された福祉サービスは、そのサービスの満足や効果に繋がっているか、一定期間ごとにモニタリングを実施していきます。

Q対象とされる方はどのような方になりますか。

久留米市やその近隣にお住まいで、夢の紀での相談対応を希望される方が対象になります。当法人内の施設を利用されている方々は勿論のこと、地域で生活されている障がいのある方々が対象になります。現在、法人内施設で入所して生活される夢の紀が関わっている方が200名を超え、その他に通所や在宅の方などすべて合わせてとかなり多くの方々に対応しています。

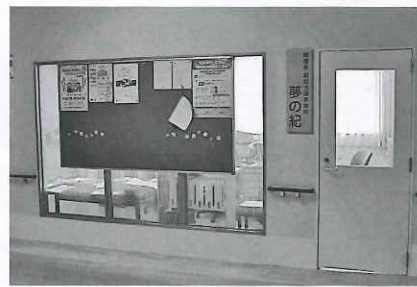


「夢の紀」は、地域支援棟の2階にあります。

Q対象とする利用者様の障がいの種類はどうなりますか。

身体障害、知的障害、精神障害、発達障害並びに医療ケアを必要としている方や障害児の方まで、全障害を対象としています。ただ、当法人が当初から身体障害や重症心身の方を主対象として

きたことから、そのような方への対応が行いやすいと感じています。また、母体施設であるゆうかり医療療育センターが久留米市で唯一の療養介護事業所です。ので、療養介護対象の方への支援は特に意識しないといけないのかなと考えています。



《夢の紀事務室》昨年暮れに大きな部屋に引っ越し、仕事がしやすくなりました。

Q他のサービス提供事業者や関係機関との連携・調整も業務の一部ということですが。

そうですね、利用者様のニーズを的確に満たし尚且つお互いが満足できるよう、きめ細かい調整が必要になります。そのためには関連機関や事業者様と普段からの情報交換を欠かさないようにしています。行政や市内4か所の基幹相談支援センターを始めとし、多くのサービス提供事業者や保健・医療機関など関係機関との繋がり関係作りが非常に重要で、そこで開催される情報交換会や研修会などは出来るだけ積極的に出席するよう心がけています。

Q久留米市の小児慢性特定疾病児童等自立支援事業も受託されているそうですが。

はい、平成28年7月、ゆうかり学園が久留米市の基幹相談支

援センター委託を受けた時、同時に自立支援事業も受託しました。自立支援事業は、慢性的な疾病にかかっていることにより長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、様々な相談に応じるものです。また、小児慢性特定疾病児童等自立支援事業以外にライフレスキュー久留米連絡会にも加盟しています。ライフレスキューは、生活困窮などをはじめ既存の制度では対応が困難な福祉課題に対する取り組みで、社会福祉協議会を中心に地域の各種法人が参加して生活困窮者のサポートをするものです。兼務ではありますが、本来の相談支援事業以外にそれらの事業にも夢の紀スタッフが関わっています。

Qさて、夢の紀が開設して5年。課題や展望もお伺いできますか。

今現在、課題と感じていることに災害時などの緊急の場合の避難所確保があります。近年通常では考えられないような豪雨等により避難指示や勧告が頻繁に出され、早め早めの避難が呼びかけられているため一般の方々の避難意識もずいぶん高まっており、ただこの避難が、障がいのある方になると通常の自治体等が設定した避難所では対応しにくく、どうにかして我が法人でもそのお手伝いが出来ないかと以前から思っていました。今後、当法人の防災委員会とも連携しながら、ゆうかり学園が出来る障がいのある方に対する避難所確保に向けて検討していきたいと考えています。もう一つ、これは課題としていませんが、担当している利用者

様が多いということですが、そのため、質の高い相談支援が出来ることには疑問に感じることがあります。また、前述の兼務の事業等もあるため、相談支援に集中できにくいという側面も感じています。今後は、片方ではスタッフの確保も目指しつつ、利用者様一人ひとりに対して常に丁寧な相談対応になるよう、スタッフ一同確認しているところです。



「1年でずいぶん大きくなりました」 ゆうかり学園創立60周年記念に植えられたユーカリの木。

Qどうもありがとうございます。最後に一言お願いできますか。

夢の紀が開設して早いもので5年が経過しました。ここまで特別大きな問題もなくやって来られたことは、何よりスタッフの努力と「福祉の原点は心である。仕事はどれだけしたかよりどんな心でしたかが大切である。」という、ゆうかり学園の理念に支えられたからだと思います。これからも、相談支援の意義を法人全体に広め、障がいのある方一人ひとりに真摯に向き合い、施設や地域の障害者福祉の発展に関わっていきたく思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

ありがとうございます。これからも、夢の紀がますます発展されることを祈念致します。

ついで物語 52

《耳納学園の新事業 『絆・まごころ農園』》

「育て、新鮮で、美味しい野菜作りを目指します！」

現在、耳納学園では新たな事業の一環として農園を始め、様々な野菜等の栽培に取り組み、園内にて販売を行っています。そこで、絆・まごころ農園に携わっている方々にインタビューさせて頂きました。

「まず、この農園を始めるに至ったきっかけは何ですか。耳納学園で作っている焼肉のたれの材料として、ニンニクを購入しているところより、学園の近くに農地がある話を頂き、その土地を借りてニンニクを栽培してはどうかという提案があり、理事長と局長に相談をし、「やってみようか」という話になりました。又、「農園をやるのならニンニクだけではなく他の物も作ろう」という事になりました。



広大な土地の中で、様々な野菜たちがすくすく成長しています！

「農園をされている上で苦労されていることはありますか。」

「自家用野菜作付けとは異なり、販売用となりますと品質、大きさ、形状などに気を使います。又、長い間休耕地だったために、病害虫対策に気を使っています。さらに、今年の夏は例年になく高温少雨であったので、野菜の灌水を注意して行いました。」



オクラも花が咲き、たくさん実っていますね(^o^)

「現在、農園ではどのようなものが作られているのですか？又、今後はどのようなものを作っていく予定ですか。」

「現在、水稲、夏野菜としてオクラ、キュウリ、ナス、ピーマン、スイカ、マクワウリ、里芋を植え付け、収穫しています。今後は、秋野菜として玉ねぎ、ジャガイモ、ニンニクの栽培を予定しています。」



田んぼも広大で、秋にはたくさんのお米が出来る予定です。

「周囲の反応はどうでしょう？」

「とても評判が良く、特に「安い」「美味しい」「朝採りのため新鮮である」といった言葉を職員や保護者の方から聞いています。時には、「売り切れの状態になると「もうないのでですか？」との問い合わせを受けることもあります。」



園内ではこんな感じで無人販売を行っています！！

「最後に皆さんへPRをお願いします！」

「安い・美味しい・新鮮」を目標に、丹精込めて担当者が作っています。秋にはお米もできます。又、来年の春にはニンニクもできます。そのニンニクを使用した焼肉のたれも含めて、皆様のご購入をよろしくお願い致します。

「お忙しい中時間を頂き、ありがとうございます。自家用の野菜作りとは違い、販売用の野菜作りになるため、品質等に注意を払いながら栽培に取り組まなければならぬので、非常に苦労されていると思います。私たちも安く、新鮮で、美味しい野菜を心待ちにしていますので、品質の良い野菜を提供するたい。これからも頑張ってください。」

今日の仲間 40

今年の夏は記録的な猛暑となりましたが体調は大丈夫でしたか？そんな夏の思い出をみなさんにお聞きしました。

- 質問
- ①自己紹介をお願いします。
 - ②この夏の一番の思い出はなんですか？
 - ③皆さんにひとこと。

なかよし寮



龍 茜さま(14歳)
①田主丸特別支援学校中学部に通っています。中学3年の龍茜です。アイスクリームとちゃんぽんが大好きです！

②夏休み期間中に調理実習をしました。自分たちで材料を買いに行きロコモコ丼とパンケーキを作りました。とても美味しく調理できたので楽しかったです！

③お勉強したり、本を読んだりする事も好きなのでぜひなかよし寮に遊びに来た際には声をかけてください。

耳納学園



久保 和幸さま(37歳)
①久保和幸です。趣味はライブを観に行くことと食歩歩きです。

②映画版「コード・ブルー」を観にイオンモール福岡へ一人で行ったことです。映画も素晴らしく泣いてしまいました。

③不定期で土曜日に「久留米、合川TSUTAYA、福岡天神」へ一人で出かけます。

赤色の車イスに乗ってますので見かけた際にはぜひ声をかけてください。



高山 友喜さま52歳
①4月より千歳療護園で生活しています。

喜です。高倉健が大好きな高山友喜です。

②ゆうかり盆踊り・花火大会のゲームの売店で大きなミニオンのハンマーが当たりました。私には、くじ運があるなあと思いました。

③千歳の利用者と仲良く元気に生活していきたいと思っております。皆様、よろしくお祈り致します。

障害者支援センターちとせ



熊本 章子さま(60歳)
①コーヒーをこよなく愛する、熊本章子です。

②今年、盆踊りに初めて参加して、間近で上がる花火がきれいで感動しました。

③みなさんと食事をしたり、お話をしたり、トランプをすることが楽しいです。これからも、よろしくお祈りします。



施設だより

— こんな楽しい事がありました —

セルフ耳納学園

～お楽しみ会～



△ ゲームの罰ゲームは変装してダンス♪



△ みんなで一緒に食べました。



～陶芸作業風景～



◁ 先輩から後輩へ技術指導していただきました。長年の経験で培った技術はさすがです!!



久しぶりに一時帰園の松尾さん。笑顔で元気にお話される姿に作業場全体がほっこり♪ ▷

◁ 保護者の方と一緒にカレー作り。

障害者支援センターちとせ

～今月の歌～



△ 僕の好きな歌はどこかな



△ 今日も一日楽しく行こう!

～たなばた～



天の川みえるかなあ

千歳療護園・第二千歳療護園

～ゲーム大会～

ゲームでラムネの早飲み競争!! 誰が早く飲めるかな?



～お食事会～



△ 美味しいご馳走ができました。



フルーツは甘くて美味しかったです。

コアラ園

～いけばな教室～



△ ひまわり、こっちむいてね。



△ ここに挿して出来上がり。



△ お気に入りの作品が出来ました。

～陶芸教室～



△ やったー！お皿の完成。

おひさま寮

～花火大会～



△ 「寮内で花火みたよ」

～幼児保育～



△ 「あじさい見つけたよ」

～お誕生会～



△ 「ハッピーバースディ!!!」

ながよし寮

～スポーツ大会～



△ ポッチャ大会の選手宣誓！

△ スポーツ大会で皆メダルゲット！

～調理教室～



調理実習でロコモコ丼 & パンケーキ作り！

～買物外出～

ともだち寮

～七夕会～



△ 短冊に願いを込めて、
願いは叶うかな？

～ドライブ外出～



△ 天気も良くて、
眺めも最高でした！！

～お誕生会～



△ カッコイイでしょ？

～お楽しみ会～



お楽しみ会でのバンド演奏♪
演奏に合わせて、みんなで
Let's dance!!

本佛寺様慰問

5月29日に本佛寺西身延更生女性会の皆様に慰問に来て頂きました。華麗な衣装に身を包んでの楽しい踊りを披露していただいたり、プレゼントをいただいたり、笑顔が多く素敵な時間を過ごすことができました。今年もありがとうございました。



素敵なダンスを披露していただきました♪

清水基金様

5月29日に社会福祉法人清水基金の助成事業により、洗濯場にガス式乾燥機3台、洗濯脱水機2台、汚物除去機1台を老朽化のため新しく設置していただきました。洗濯機が1台増えたことと、洗濯機能と脱水機能が一体化した洗濯脱水機の設置により体の負担が減りましたという言葉をいただいています。今後も大切に使用させていただきます。ありがとうございます。

ゆうかり学園盆踊り花火大会

7月26日、田主丸植木農業協同組合にて第32回ゆうかり学園盆踊り花火大会を開催致しました。今年もさまざまな出し物や売店、打ち上げ花火など、利用者様の笑顔が絶えない素敵な大会となりました。また今年の夏は特に気温が高く、当日も猛暑の中での開催となり心配な点もありましたが、関係者の皆様、参加していただいた皆様のご協力もあり、無事に終えることができました。ありがとうございました。



左側3台がガス式乾燥機、右奥側2台が洗濯脱水機、右側手前が汚物除去機になります。



気合い入れて踊るぞ!!

善意のかずかず

いつも心温まるご厚情を賜り、感謝申し上げます。(順不同、敬称略) 細江静子、瑞林福祉院、西身延更生保護女性会本佛寺婦人会、丸西防災設備(株)、(株)かがし屋、みづまや商店、金子印刷、WISH青果、(株)でんきのアズ田主丸店、(有)田主丸衛生社、三洋ビル管理(株)、(株)カジワラ商事、ひじり園、内山緑地建設(株)、モスバーガー三輪店、ヤマト食品センター、池尻果房園、福島建設(株)、ゆうかり学園連合保護者会、むなかた苑、福岡電気管理センター、(株)小林水産、黒田建設(株)、あかね調剤薬局、ますおだ薬局、とびうめ信用組合国武寿美、古賀豆腐店、(有)代商店、(株)稲富組、(有)荒巻商店、浮羽歯科医師会、(株)行徳建設、浩明寮水城社会保険労務士事務所、筑陽鉄工所、本田工業(株)、とびうめ信用組合石井榮二、佐賀整肢学園、あらかしスポーツ、(株)フジ



練習の成果を披露しました(^.^)

夕、まどか園、生野千恵、(株)郷原組、慈久福祉会、耳納モータース、横溝敏子、浮羽みのうらイオンズクラブ、林秀雄、(株)DEN建築設計事務所、(有)南都ビル管理社、野庭、T・I・オフィス(株)、巨峰ふーちん丸屋、国際ソロプチミスト浮羽、浮羽ロータリークラブ、田主丸町商工会、大熊伴明、田主丸ビルサービス、東義明、田主丸財産区、渡辺商会・渡辺プロパンガス(株)、(有)内田商事、高野猛、ファミリアファッション現安、田主丸中央病院、東建工業(株)、浮羽ライオンズクラブ、カーサ陽だまりの里、権藤電気管理事務所、半田建設(株)、田主丸特別支援学校、(株)野口機工、(株)トキワビル商会、松石鮮魚店、宮崎精肉店、赤穂印刷(株)、(株)古賀軍太商店、フンドーキン醤油(株)、ワタキューセイモア(株)、西鉄旅行(株)、筑邦銀行田主丸支店、行徳酒店、高取園、宮原タオル

新人職員紹介

新しい仲間をご紹介します。



宮原美由紀 看護師 看護師 ゆうかり医療療育センター 看護部 看護第三課



長野 節美 介護員 第二千歳療護園 生活部 生活援助課



金丸 妙華 調理員 ゆうかり医療療育センター 給食部 給食課



永富 有紀 保育士 ゆうかり医療療育センター 育成部 保育第四課

お知らせ

10月13日(土)、ゆうかり学園大運動会を久留米市東部運動公園(ゆうかり学園北側)にて開催致します。ご家族、地域の皆様も奮ってご参加ください。今年は土曜日の開催になりますが、悪天候時は中止となり、各施設・寮にてレクリエーションが行われる予定です。

編集後記

厳しい暑が続いた今年の夏。日本列島は連日の猛暑日や局地的な豪雨による被害が出るなど異常気象が続きました。皆さん、しっかりと水分補給をし、栄養のある物を食べて、熱中症や夏バテをせずに過ごせましたか?これからは秋の季節の到来です。予報では、平年より暖かい日が続く、暖秋になるかもしれないとも言われています。そんな秋の季節と言えば、『実りの秋』『読書の秋』『スポーツの秋』『食欲の秋』等々、様々な定番の表現がある季節ですが、皆さんはどんな秋を満喫しているかと思つていませんか?今年の秋は暖かくなる予報なので、私は秋バテしないように美味しいものをたくさん食べて過ごしていきたいと思つています。皆さんもそれぞれが連想する『○○な秋』を楽しんで下さい!!

平成30年度事業計画

1、重点項目

① Restart!

昨年創立60周年及び創設者日野紀典生誕100周年を祝う会を実施した。あらためて60年の歴史を振り返ると同時に、初心に戻ることを念頭に置き、「福祉の原点は心である」その心の輪を広げよう」

「踏み出そう新たな第一歩」を本年度のテーマとし、役職員一丸となって、更なる福祉の向上を目指し、社会福祉法人に求められるニーズに適切に対応していくこととする。

②利用者の接遇向上・職員の資質向上

法人及び各施設の安定的な経営を図るためには、利用者の接遇向上及び職員の資質向上さらには優秀な人材の確保等が必要であり、これまで以上に職員研修等の機会・充実を図るが、本年は特に管理職を対象とした外部研修を含めることとし、利用者本位のサービスを一層充実させることに努める。

③障害者総合支援法改正等に対する対応

障害者総合支援法、児童福祉法の見直し、一部改正等については、各施設にて適切に対応していくが、本年は報酬改定に伴い、施設運営に対する影響等を含めいかなる角度から施設経営の見直しが必要になってくる。

特に耳納学園においては利用者

減に加え、新たに工賃による基本報酬の設定がなされたことによる収入減の影響が大きく、就労継続の新規科目の導入や多機能化等をはじめとする試みが必要であり、生き残りをかけた戦略を図ることとする。

④地域福祉の推進

久留米市委託事業「久留米市東部障害者相談支援センター」と障害者相談支援事業所「夢の紀」における相談支援や児童発達支援センターコアアラ園を中心に放課後等デイサービス事業、保育所等訪問事業、短期入所・日中一時支援を含め、在宅障害児者のニーズを的確に把握しながら地域福祉の増進のために更に努力していくこととする。

2、定例事業

①韓国瑞林福祉院との職員交流研修事業

韓国瑞林福祉院との交流研修事業については、4月20日から23日まで当法人より田中克宜団長はじめ5名が瑞林福祉院にて、23日より26日まで瑞林福祉院より金東萬団長はじめ6名が本園にて交流研修を行う。

②盆踊・花火大会

第32回目を迎える盆踊・花火大会を7月26日(木)、久留米市、久留米市社会福祉協議会の後援をいただき、田主丸町植木農業協同組合、福岡県緑化センターを会場として盛大に開催する。

③運動会の開催

本年は開催曜日を変更して、10月13日(土)に久留米市東部運動公園にて開催する。雨天の場合は各施設・各寮において好評を博しているレクリエーションを実施する。

④耳納学園展示即売会

第12回目となるゆめタウン久留米での展示即売会を31年1月初旬に開催する。

3、その他の事業

①防犯対策設備事業

29年度社会福祉施設等設備事業補助金の交付決定を受け、警察署への非常通報装置整備事業を総事業費2,959,200円(補助金2,219,000円)にて実施する。

②湯布院保養所の改新築について

一昨年4月の地震で被災した湯布院保養所「一洗庵」は現在使用中の状態であり、本年度中に新築工事に着手し、福利厚生施設としての機能が果たせるよう再整備する。

③洗濯機器等整備事業

老朽化した洗濯機、乾燥機等の新規整備については、社会福祉法人清水基金より助成金の内示があったので総事業費5,540,400円(助成金3,800,000円)にて実施する。

平成29年度事業報告

1、評議員会・理事会の開催状況

第一回理事会

平成29年4月21日(金)

第二回理事会

平成29年5月29日(月)

第一回評議員会及び第三回理事会

平成29年6月27日(火)

第四回理事会

平成29年8月3日(水)

第五回理事会

平成29年11月28日(火)

第二回評議員会

平成29年12月8日(金)

第六回理事会

平成30年3月12日(月)

第三回評議員会

平成30年3月23日(金)

2、平成29年度心身障害児者の施設利用状況

施設	施設利用状況			短期入所		日中一時支援	
	定員	延人数	充足率	実人数	延人数	実人数	延人数
ゆうかり医療療育センター(医療型障害児入所)	(150)	9,218	84.9	21	415	18	299
〃(療養介護)		37,005					
コアアラ園(児童発達支援)	(20)	3,219					
〃(放課後等デイサービス)	(10)	416					
〃(保育所等訪問)		32					
耳納学園(施設入所支援)	(34)	10,476	84.4				
〃(就労継続支援B型)	(40)	6,599	68				
千歳療護園(施設入所支援)	(40)	14,574	99.8		173		
〃(生活介護)	(50)	11,338	91.0				
第二千歳療護園(施設入所支援)	(40)	14,423	98.7		38		
〃(生活介護)	(40)	10,271	98.7				

3、記念行事関係

昭和32年8月13日、当時日本で一番小さな肢体不自由児施設として久留米市上津町で産声を上げたゆうかり学園が60周年の節目を迎えると同時に、創設者日野紀典の生誕100周年を記念して下記の通り記念事業を実施した。

①8月18日、地域交流ホールにて、利用者様とご家族様や卒園生を中心に記念イベントを開催した。内容は阿蘇猿回しのパフォーマンスと親父バンド(障害者支援施設の施設長さんで構成)をはじめ4組のバンド演奏で楽しい一日を過ごした。

②9月1日、ホテルマリタール創世において60周年記念式典および祝賀会を開催した。記念式典では感謝状の贈呈を行い、法人役員、保護者会役員、職員OBを含め245名の参加であった。

③その他、記念誌を1,000部作成した。また、4月21日60周年を記念して、ゆうかりの苗木を玄関前及び敷地内に7本植樹した。

4、社会福祉施設等施設整備事業

①平成29年度久留米市社会福祉施設等施設整備事業として外部からの不審者の侵入に対する防犯体制強化のための事業を実施した。整備内容は、防犯カメラ、センサーライト設置工事及び防犯フィルム

納入で総事業費2,870,640円(市補助金2,152,000円、施設負担718,640円)であった。

②引き続き同整備事業の第二弾として警察署への非常通報装置整備について総事業費2,959,200円(補助金2,219,000円)にて久留米市へ9月29日協議書を提出した。

③老朽化した洗濯機、乾燥機等の新規整備について申請をしていたが、11月7日に社会福祉法人清水基金の現地調査があり30年1月25日付にて助成金の内示を受けた。(総事業費5,540,400円、助成金3,800,000円)

5、賛助会員の状況

今年度の加入状況は個人会員70名及び5団体であった。盆踊り花火大会、運動会への案内及び広報紙(年3回発行)を送付した。また、温泉利用者数は延2,818名、(前年度3,438名)一日平均30.6名であった。6、利用者様のサービス向上に関する事項

苦情解決委員会をはじめとする各委員会活動を通じて、利用者様のサービスの向上、並びに職員の資質向上に努めた。

7、定例事業

①盆踊り・花火大会の開催

大会期日を平成29年7月20日

(木)※雨天時翌日順延とし、4月に各施設、部署へ実行委員の選出を依頼する。5月10日に、行政機関や各協力機関への挨拶や依頼を正副実行委員長で出向する。実行委員会は、第1回目を5月17日とし、毎週水曜日に開催した。また実行委員会では、売店位置や内容の変更、トイレ用扇風機の購入をした。5月に食品売店、6月には打ち上げ花火関連の許可申請等を各関係機関へ出向する。7月10日より会場設営に取り掛かる。しかしながら、7月5日に発生した九州北部豪雨の影響を鑑み、12日に中止を決定した。

②運動会の開催

開会期日を平成29年10月15日(日)とし、8月に各施設、部署へ実行委員の選出を依頼する。2月に東部運動公園の調整会議に参加し、会場の確保を行う。実行委員会は、第1回目を8月23日とし、毎週水曜日に開催した。

実行委員会では、施設対抗リレーへの参加を田主丸特別支援学校に依頼、鈴割り競技用の球を購入した。備品準備等を10月5日より行う。前年からの準備が良く、スムーズに進む。テント借用も水廻り、支援学校に依頼した。準備は

④耳納学園展示即売会

第11回目となる恒例の展示即売会を本年度は1月8日(祝)から10日(水)まで『ゆめタウン久留米ウエストコート』にて開催した。

8、職員研修事業(園内)

①外部講師による人権研修

②新任職員研修

9、委員会活動

苦情解決委員会ははじめ各委員会活動を活発に行ってきた。特に新設した防犯委員会ではうきは警察署からの指導を仰ぎ、防犯講習会(護身術を中心に)を開催した。その他各委員会からの報告は別添のとおりであった。

平成29年度本法人の決算状況

(平成30年3月31現在)

	予算	決算
事業活動収入計(1)	2,194,627,105	2,197,102,871
事業活動支出計(2)	2,158,688,235	2,114,294,341
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	35,938,870	82,808,530
施設整備等収入計(4)	2,152,000	2,152,000
施設整備等支出計(5)	81,822,000	77,327,148
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-79,670,000	-75,175,148
その他の活動収入計(7)	26,000,000	25,192,853
その他の活動支出計(8)	62,011,000	62,010,130
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-36,011,000	-36,817,277
予備費(10)	435,563,051	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-515,305,181	-29,183,895
前期末支払資金残高(12)	515,305,181	515,305,181
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	486,121,286

資産・負債の内訳	金額
I 資産の部	
1. 流動資産合計	612,653,136
2. 固定資産合計	3,950,768,306
資産合計	4,563,421,442
II 負債の部	
1. 流動負債合計	298,320,059
2. 固定負債合計	798,876,920
負債合計	1,097,196,979
差引純資産	3,466,224,463

資産の部		負債の部	
流動資産	592,653,136	流動負債	278,320,059
固定資産	3,880,068,306	固定負債	728,176,920
基本財産	3,247,691,869	負債の部合計	1,006,496,979
その他の固定資産	632,376,437	純資産の部	
		基本金	97,640,890
		国庫補助金等特別積立金	1,261,507,047
		その他の積立金	331,381,980
		次期繰越活動増減差額	1,775,694,546
		(うち当期活動増減差額)	-92,910,240
		純資産の部合計	3,466,224,463
資産の部合計	4,472,721,442	負債及び純資産の部合計	4,472,721,442

	当年度決算
サービス活動収益計(1)	2,188,934,036
サービス活動費用計(2)	2,284,287,672
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-95,353,636
サービス活動外収益計(4)	8,208,775
サービス活動外費用計(5)	5,620,583
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,588,192
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-92,765,444
特別収益計(8)	2,152,000
特別費用計(9)	2,296,796
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-144,796
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-92,910,240
前期繰越活動増減差額(12)	1,905,452,295
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,812,542,055
基本金取崩額(14)	0
その他の積立金取崩額(15)	11,189,425
その他の積立金積立額(16)	48,036,934
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	1,775,694,546